

あおくす

一般社団法人 巨樹の会
新武雄病院

2018.12 Vol.19



流鏑馬 (2018/10/23)

Contents

C 循環器内科部長 福永 Dr. にインタビュー



Q1 新武雄病院の印象を教えてください。

- A 病院は若いスタッフが多く、活気に溢れています。武雄市のこととはまだ勉強中ですが、元気なお年寄りが多い印象です。
交通の便も良く、意外と暮らしやすいですね。

Q2 福永先生の専門診療科の循環器内科とは、どのような診療を行うところですか？

- A 循環器内科では、血液の循環に関する臓器（心臓・大動脈・末梢血管）に関する病気を取り扱います。
狭心症・心筋梗塞・不整脈・弁膜症や、これらを原因とする「心不全」「末梢血管の循環障害」などの検査と治療を行います。

Q3 診療を行う上で、先生が気を付けていらっしゃることは何ですか？

- A 分かりやすい説明を心掛け、病気に対する不安を取り除けるように努めています。

Q4 狹心症や心筋梗塞・高血圧症等の心臓や血管に関する疾患の予防方法や対策はありますか？

- A まずは、運動・栄養・休養の生活習慣を見直す事です。循環器疾患の多くは動脈硬化の進展を背景にして発症します。
生活習慣病といわれる高血圧症・脂質異常症・糖尿病と喫煙は、この動脈硬化の大きな危険因子です。健康診断で異常が見つかったら、症状が無いうちに早めの受診を心掛けましょう。

Q5 どのような症状が出た時に心臓の疾患を疑えばよいでしょうか？特徴などありましたら教えて下さい。

- A 胸痛の他、動悸や息切れ・めまい等の症状で心疾患を疑います。典型的な狭心痛は、労作時に出現し数分間持続する、絞扼感（胸が締め付けられるような状態になる事）を伴う左前胸部痛ですが、左肩や頸部が痛む場合もあります。

Q6 先生の出身地はどちらですか？

- A 出身は福岡市ですが、武雄市に来る前は10年間湯布院にいました。

Q7 先生の休日の過ごし方を教えて下さい。

- A 犬の散歩とビールです。

Q8 今後の新武雄病院の課題や取り組み、先生自身のお考え等何でも構いませんので教えて下さい。

- A 救急だけではなく、地元の方々が安心して通院していただける病院となれるよう、医師の確保と診療科の整備が必要だと思います。開業の先生方との連携もさらに強化していく必要があります。

回復期

リハビリ病棟センター長

森田 Dr. にインタビュー



Q1 新武雄病院の印象を教えてください。

- A すごくきれいで関連病院が多いことに驚きました。武雄市は、武雄市図書館をはじめ佐賀県立宇宙科学館などの多数の施設があり、様々なイベントが行われており楽しい町だと思います。

Q2 回復期リハビリテーション病棟が開設され、森田先生にご担当いただいているが特徴や重要性について教えて下さい。

- A 20数年前父が脳出血にて倒れ、その後多くの病院へ入院し、リハビリを受けましたが結局廃用症候群となりました。（廃用症候群とは、治療のため長時間安静にすることや、活動性が低下したことによる身体に生じた様々な状態をさします）
新武雄病院に来て、脊髄損傷で全く動けなかった患者様がリハビリの訓練等によって歩けるようになった姿を目の当たりにしてリハビリの楽しさを感じました。

Q3 診療を行う上で、先生が気を付けていらっしゃることは何ですか？

- A 今まで行ってきた専門とは全く違うもので、患者様の一部の事のみをとらえ、その部分に対して治療を行っていましたが、これからは一部のみではなく大部分に入って行うようにしなくてはと思っています。

Q4 医師になってよかったですと実感する時は、どのような時ですか？

- A 息子と同じ職場で仕事ができることです。

Q5 森田先生の出身地はどちらですか？

- A 久留米です。もともとは山梨県です。

Q6 先生の休日の過ごし方を教えて下さい。

- A 休日は、温泉やランプシェイド作り、香炉作り、食事など武雄を楽しんでいます。

Q7 今後の新武雄病院の課題や取り組み、先生自身のお考え等何でも構いませんので教えて下さい。

- A 今やっている仕事は自分一人でできるものではありません。様々な専門職の人々がチームを組んでリハビリに取り組んでいます。私もその一員と早くなれますように頑張りたいと思っています。

もりた まもる
森田 和 先生

S58 昭和大学卒

院内研究発表会

平成30年6月25日（月）武雄看護リハビリテーション学校 4F講堂で第17回院内研究発表会が開催されました。

「各部署の日頃の研究・業務改善の成果を報告し、その過程・結果を院内全体で共有することで、今後の診療・病院運営に生かす」を目的に掲げ、第1座 医局、医療技術部、事務部から7演題 第2座 看護部から7演題の発表がありました。業務終了後の17:45～の開催にも関わらず、約150名近くの職員参加者の下、発表者・共同演者の方の緊張が伺える中での発表の後、他職種間の垣根を超えた活発な質疑応答・意見交換が行われました。

厳正な審査の結果、医局から2演題、医療技術部から1演題、事務部から1演題、看護部から2演題の計6演題が選出され、平成30年9月9日（日）開催されるグループ合同の第37回合同学術研究発表会での発表に臨みました。皆様の検討を期待すると共に、院内発表にあたりご尽力頂いたスタッフ・職員の皆様お疲れさまでした。

（4階病棟：古庄）



第59回 日本人間ドック学会学術大会

平成30年8月30、31日と人間ドック学会学術大会へ行かせていただきました。

主に受診者サービスについての口頭発表を拝聴させて頂きました。

発表されることの中には、当院でも私たち健診室スタッフが取り組んでいる内容もあり、その病院によって「できること」「しなくてはならないこと」「必要性」は異なり、病院の規模や体制や受け入れの態勢の違いを知り、発見や驚きも多くあり受診者様のニーズを考慮し鑑みた病院それぞれの特性が出されていると感じました。

人間ドック学会学術大会へ参加し数ある病院の中で”新武雄病院”を選んで受診してくださった方々に「またこの病院で人間ドックや健診を受けたい」と思っていただけるように向上心を持って業務にあたりたいと改めて感じました。まずは目の前にいらっしゃるお客様1人ひとりに対し丁寧に誠実に対応していきたいと思います。

新武雄病院のスタッフとしてより良いサービスを意識して努めていきたいです。

（健診室：佐佐木）





ふれあい看護体験

8月2日(木)に『ふれあい看護体験』が行なわれました。

このイベントは旧厚生省が“看護の心、助け合いの心を全ての人々が分かち合う”事を願い、5/12を看護の日と定め、その催しの1つとして毎年行なわれているものです。

新武雄病院は、隣接する武雄看護リハビリテーション学校と産学連携型の体験が特徴であり、今年も看護師・助産師を目指す高校生10名に参加をしていただきました。

まず当院では、少しでも看護師を体感してもらえるよう実際にユニフォームを着用して、体験に参加していただいています。体験では血圧を測ったり、配膳、ベッドメイキングなどをし看護師の仕事に触れてもらいました。また患者様の目線を知ってもらおうと車椅子で移動したり、患者様と一緒にリハビリ体験などをしていただきました。

体験を終え、一人一人感じた事、思うことは色々あったと思いますが、10人の学生全員が「看護師・助産師になりたいという思いがより強くなりました」という声を聞くことができました。この体験で将来の夢や目標が強くもてた事がとても大きな時間・体験だったと思います。参加していただいた学生さんの夢が叶うよう心から応援しています。

そして、一緒に働く日がくることを心待ちにしたいと思います。

この体験を通して、私たち職員も初心を思い出す事ができ、より患者様に寄り添って看護を行なっていきたいと思います。

(看護部：安富)



祭 夏 祭 祭 祭

今年は例年ない猛暑でしたが、皆様どのような夏を過ごされたでしょうか。

さて、今年も当院ではリハビリテーション科主催で恒例の夏祭りが行われました。入院中の患者様が、出店（でみせ）の射的やパットゴルフで景品をゲットされたり、浴衣姿の写真撮影があったり（その場で現像しあ渡しさせて頂きました）、ヨーヨー釣りコーナーではお見舞いに来られているお孫さんの為に一生懸命ヨーヨーを取りられるなど、賑わいをみせていました。また、この日のために患者様と一緒に作った花火や提灯の飾りが壁一面を彩り、より夏らしい雰囲気を演出していました。

余興では、みんなで座ってできる盆踊りを行ったり、新武雄リハ音楽隊が夏の甲子園入場行進曲やお祭りマンボなど元気が出る曲、そして涙そうそうや少年時代など心に響く曲を演奏し、涙を流しながら聴き入る患者様も見受けられました。また若手スタッフによる創作劇『桃太郎』も好評で大爆笑もありました。

これからも、患者様に季節感も味わって頂きながら一つでも多くの笑顔がみられるよう、病院スタッフ一同精進していきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

(リハビリ：大園)





ちょこっとリハ 筋力増強効果のあるスクワット運動



今回は腰痛や膝の痛みがある方に対して、筋力増強効果のあるスクワット運動をご紹介いたします。

スクワット運動は全身の筋肉を使用し、筋力強化やダイエットに非常に有効な運動ですが、特に太ももとお尻の筋肉を強化します。この筋肉を鍛えることで膝と腰のリハビリに有効とされています。

腹式呼吸も合わせて行う事で、呼吸器疾患をお持ちの方も呼吸リハビリに効果的です。

また、冷え性や便秘解消にも効果的とされるため、ぜひ試してみてはいかがでしょうか！

【基本姿勢】 足は肩幅に開く。膝が内向きにならないように。



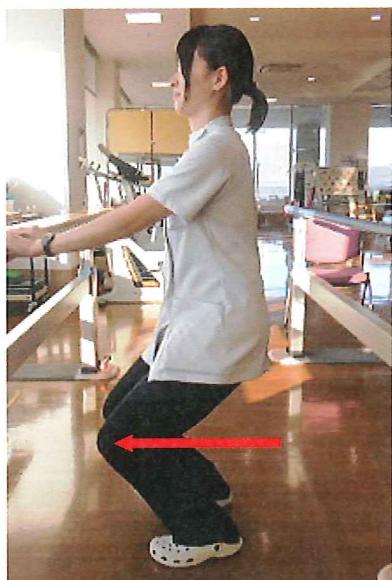
○良い例 背中を真っすぐ伸ばします。



●悪い例① 背中が曲がらないように注意しましょう。



●悪い例② 膝が前方に出ないように注意しましょう。



1日に10回を3~5セットを目安に痛みが出ない範囲で 無理なく行いましょう。
まずは一週間継続を目標に！

徐々に効果が現れます。手すりを使用してもかまいません。
正しい姿勢で正しい運動を身につけましょう。

プサン研修

9/11—13日の3日間、釜山広域市 恩城医療財団視察研修へ参加しました。

3日間の日程の中で、急性期と療養型の2施設を見学しました。

どちらの施設も外観は綺麗でしたが、院内の整理整頓がされており、スタッフの方々が笑顔で挨拶をされていたのがとても印象的でした。

案内して下さった方々も気さくに話しをして下さったので、質問もしやすく、今まで知らなかった多くの事を学ぶ事が出来ました。

このような機会を作って頂いた方々へ感謝し、今回経験した事を今後の生活の中で活かしていきたいと思います。

(放射線科:長岡)



医療安全ニュース

医療安全管理部門
医療安全管理者
波多 純一



お知らせ

当院では、転倒防止のため入院中のスリッパ使用を控えて頂いております。

『理由として』

- ・スリッパによる騒音の防止
- ・スリッパによる つまづき転倒の防止
- ・災害時など避難がスムーズに行えるようにする為
- ・つま先がスリッパから出る事で、物にぶつけたりする足のケガなどの防止



安全な入院生活を過ごすことが出来ますよう、入院患者さま、ご家族様のご協力とご理解をお願い致します

information

4月から医療安全と感染管理は、専従として活動しています。名前は、波多純一と安藤朋子です。この度、ユニフォームが新調されましたので紹介します。姿を見かけたら、いつでもお声掛けください。

医療安全管理者の主な業務内容は…

- ・ヒヤリハット、インシデント・アクシデント報告の収集、分析、対策立案
- ・院内ラウンド
(安全対策の実施状況の把握、ラウンド結果のフィードバックなど)
- ・医療安全情報、事故防止対策など職員への周知
- ・重大事故発生時の、調査・事例検討などの対応
- ・医療安全に関する研修の企画、実施



人間ドックのご案内

年に1回は自分の身体の事を知り、健康管理に努めましょう!!

みなさんは、自分の身体の事をどのくらい御存じですか。

自分は大丈夫。その油断が危険信号です。「がん」「心臓病」「脳卒中」といった生活習慣病は、長い年月をかけ進行するものがほとんどです。

自覚症状が現れてからでは手遅れになる事もあります。まずは、健康診断を受け自分の身体を見つめなおしましょう。

※健康保険を利用しての受診は出来ません。



予約から健診までの流れ(当院は完全予約制です)

お申し込み

受診希望日の2~3週間前までにお申し込み下さい。

〔胃の検査をご希望の方は、胃カメラか胃透視(バリウム)を選択して下さい。〕



書類送付

ご予約後、コースに合わせた問診票などの関係書類をお送りします。

〔中身をしっかりご確認ください。〕



健診当日

事前に送付した書類に記入し、検体・保険証をご持参の上、当院健診室までお越し下さい。受付後、検査へご案内致します。



主な健診コース

※健康保険証はご利用できません。

- 人間ドック(日帰り・宿泊)
- 脳ドックコース
- 生活習慣病予防健診
- 健康診断

詳しくは健診室までお問い合わせ下さい。

追加オプション検査

- 脳検査
- 大腸内視鏡
- 胃内視鏡(カメラ)
- 胃透視(バリウム)
- 骨塩定量検査
- 乳房超音波
- 乳房マンモグラフィー
- 腹部超音波
- 胸部CT検査、喀痰検査
- 子宮頸がん検査
- 腫瘍マーカー(前立腺)
- PET・CT検査(福岡和白画像診断クリニックで行います)

ご予約・お問い合わせ

なっとく ドックに

0120-791092

受診日/月曜日~土曜日(日・祝日は休診)

お気軽にお問い合わせください

・〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628番地 ・TEL/0954-23-6444(直通) ・FAX/0954-26-8193(直通)

・E-mail/kenshin@shintakeo-hp.or.jp

武雄市観光案内

「武雄温泉樓門朝市」

武雄温泉樓門は、武雄のランドマークとして多くの方々が訪れます。朝市を行っていることをご存じない方も多いのではないでしょうか？朝市では、武雄市で採れた新鮮な四季折々のおいしいお野菜（初夏のグリンピースは実が大きいのに大変安い）、あっという間に完売するほど！大きな栗や季節の果物も並びます♪他にもお漬物やパン、お茶やお酒に囲んで使った小物の販売・老舗のこだわりの飴やお菓子にピザにたい焼きに姓名判断まで！！おいしいお豆腐（私はよく朝市でおぼろ豆腐や豆乳を購入します！武雄産の大豆「フクユタカ」を使用してあります。）、できたてのおぼろ豆腐は大豆の旨味がダイレクトに分かります！！）コーヒー・ショッピング・喜蔵さんのおいしいコーヒーを飲んだり、伊藤養鶏所の黒髪温泉のこだわりゆで卵に、寒い日はおでんを食べたり…と日曜日の朝は武雄温泉樓門での朝市を満喫しています。歳末や夏休みなどには、特別なイベントもあり先日は武雄高校の学生がスリッパやフライパンを使った卓球で盛り上げてくれたりと楽しい朝市です。

皆さんも少しだけ日曜日の朝に早起きして武雄温泉樓門朝市で「朝活」してみませんか？元気に1日をスタートできますよ(^▽^)

★武雄市のオススメ★

今回のオススメは、「武雄温泉樓門朝市」です！

武雄温泉樓門朝市は、毎週日曜日 7:00～10:00（冬季期間は 7:30～10:00 まで）

武雄温泉樓門前の通りで行われています。



（健診室：佐佐木）
写真：武雄温泉樓門朝市

● 理念・基本方針

PHILOSOPHY AND BASIC POLICY

● 理念

「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」

● 基本方針

高度医療

学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

チーム医療

患者様の目標に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援まで、ニーズに沿った医療を提供します。

地域医療

いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。



■ 診療科目

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科
外科・整形外科・リウマチ科・脳神経外科
呼吸器外科・泌尿器科・放射線科・麻酔科
リハビリテーション科・救急科・肛門外科

■ 診療時間

午前 9:00～12:00（専門外来）

午後 2:00～5:00

※但し、急患の場合はいつでもただちに診察致します。

- 〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628番地
- E-mail info@shintakeo-hp.or.jp
- TEL 0954-23-3111
- FAX 0954-23-0208
- ホームページ <http://www.shintakeo-hp.or.jp>